

キャシーのたなべ冒険

押忍！



国際交流員のキャシディー・ドリスコルです。「キャシー」と呼んでください！
このコーナーでは、私が市内を冒険して体験した様々な出来事を皆さんにお伝えします！

第4回 時間の流れに浮かんだ場所

11月5日⑧、私は闘雞神社を訪れました。闘雞神社の建物は数百年経っていて、木の柱や屋根など新しい材料に換わっているものも少なくないそうです。専門の大工さんが、傷んだ部分を少しずつ時間をかけて、修理、改造、材料の取替を行い、新しくなっているとのこと。でも、建物は昔と変わらず同じものだと思われています。

時間は止まることなく、物事を変化させていきます。一生懸命努めても、貴重な物、建物や街並み、そして自分の命さえも、時間と自然のせいで変わったり消えたりしていると言えます。今回私が見て感じた闘雞神社も、何百年も前のものとは少し違っているのかもしれないけれど、昔の人が見ていたものと同じだったと言えるのではないのでしょうか。

このような歴史ある建物も修復されることがなければ、朽ちてなくなり、その歴史さえも忘れられてしまいます。過去と現在、そして未来の人々が同じものに共感できることは大切なことだし、とても素晴らしいことだと思いました。



たなべスマイル



熊野古道を歩く方の
憩いの場になれば



くたか
久高さんご夫婦

中辺路町高原
洋菓子店経営

去年の12月に長崎から移住しました。以前熊野古道を歩いたことがあり、いずれは田辺市へ移住したいと考えていました。そして今年の9月からこの地で洋菓子店を経営しています。実家の洋菓子店で6年間修行していたのですが、そこで学んだレシピを活用しつつ、アレンジを加えたりしています。

接客中は、お客さん一人ひとりとコミュニケーションをとることを心掛けています。人と人との「巡り合い」を大事にしたいと思っているからです。以前ある外国人観光客の方が来てくれたとき、「友達にお店のことを伝えておく」と言っていたのですが、1か月後、その方の友達が本当に来てくれたことがあり、国を越えて巡り合えたことが驚きつつもとてもうれしくなりました。

目指すのは、熊野古道を歩く方の憩いの場となるお店。でも、ただ休憩するだけでなく、誰かと「巡り合う」という素晴らしさを皆さんにも感じてもらえるような場所作りをしていきたいです。



青春キラリ！高校生レポーター



日進月歩の龍神

写真・文 南部高校龍神分校 千葉 果歩

チェンソーアートで世界チャンピオンに輝いた城所^{きどころ}ケイジさんの活動拠点は龍神村にあります。

チェンソーアートとは、一本の丸太や木のブロックをチェンソーで削り、形取った作品のことです。城所さんは木材で動物をモチーフにすることが多いと語りました。今までで最大の作品は串本海中公園に展示されているアーケロンの復元模型だそうです。全長3.7mにも及ぶアーケロンは、いくつもの杉の木が組み合わされており、その制作期間は二か月だと言いました。実物の写真を見せて頂くと、この作品を二か月で完成させてしまうのかと驚くのと同時に城所さんの技術に感服しました。特に思い入れのある作品を尋ねると、全て甲乙が付けがたくどれも我が子のようにと柔らかな笑みを浮かべました。「それでも昔の作品の方が良かったと思ってしまったら終わり」と語るその姿はまさに『日進月歩』でした。

備えて 安心！ 防災コラム



第55回 今年を振り返って！

今年を振り返ると、震度6弱を記録した大阪北部地震や、震度7の北海道胆振^{いぶり}東部地震、西日本を中心に甚大な被害を与えた平成30年7月豪雨など、多くの災害があった年でした。当地域でも、台風20号、21号、そして24号と非常に強い勢力の台風が立て続けに上陸し、暴風や豪雨、高潮などで家屋の損壊や停電等が発生しました。

誰もが、いつ、どのような場所で、どのような災害に遭うかは分かりません。家族全員がばらばらになっているときに巻き込まれる可能性もあります。こうした状況に陥った場合、家族の安否確認をしたくても、携帯電話が使えず連絡が取れない状況

が続くことがあります。だからこそ、前もって家族で防災会議を開き、定期的に話し合うことが大切です。具体的に避難する場所や連絡方法などを家族全員で話し合い、災害時の行動を決めておきましょう。そうすることで、連絡が取れないときもすすんで避難でき、命を守ることに繋がります。新しい年を迎えるに当たって、年末に家族みんなで防災について話し合ってみてはいかがでしょうか。

また、安否情報を確認する場合に、NTTの災害用伝言ダイヤル「171」や携帯電話の災害伝言板などもありますので、確認しておくことをお勧めします。



図書館へ行こう



司書のおすすめ！ 新着図書



ホーキング博士、人類と宇宙の未来地図
編／竹内 薫
発行／宝島社

ホーキング博士の人生観や世界観にスポットを当て、秘められた思いと来るべき未来についてユーモアを交え紹介する。



めぐる森の物語
作／いまい あやの
発行／BL 出版(株)

ふと目にした野ウサギを追ってきたぼくは、動物たちがいろいろな木の実をうめていくのを見る。繊細な絵でつむぐ、森のいのちの物語。

ひとことコラム

冬の街中では、イルミネーションを良く見かけます。その起源はなんと16世紀まで遡り、ドイツのマルティン・ルターが木の枝にローソクを飾ったものが始まりだとされています。日本では、明治33年、神戸市で開かれた観艦式で、夜間各艦船が海面を照らしたのが始まりとされています。図書館も12月1日(土)～28日(金)はプロフィリットガラスを点灯しますので、是非ご来館ください。(雄)

休館日

本館＝毎週(月)、12/25(火)、29日(土)～1/4(金) (4日は整理日)
龍神分室＝第1・3(土)(日)、12/23(日)(祝)、24日(月)(祝)、29日(土)～1/3(日)
中辺路分室＝毎週(月)、12/24(月)(祝)、29日(土)～1/3(日)
大塔分室＝第1・2・3(土)、毎週(月)、12/24(月)(祝)、29日(土)～1/3(日)
本宮分室＝毎週(土)(日)、12/24(月)(祝)、29日(土)～1/3(日)

※移動図書館の運行日時は、下記へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
〒市立図書館 ☎ 0739-22-0697 □ <http://www.city.tanabe.lg.jp/tosho/index.html>

お子さんと一緒に
おはなしのコーナー

★おはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居など(対象：4歳くらいから)
本館＝12/2・9・16、1/6 全(日)(11時～)
中辺路分室＝12/15(土)(10時30分～)
大塔分室＝12/22(土)(10時30分～)

★おはなしのじかん

おはなしやわらべうたなど(対象：小学生以上)
本館＝12/1(土)、1/5(土)(11時～)

★おはなしタイム

おはなしや絵本の読み聞かせなど(対象：4歳くらいから)
本館＝12/15(土)(11時～)

★ひよこタイム

絵本の読み聞かせやわらべうたあそびなど(対象：0～2歳くらい)
本館＝12/19(日)(11時～)

★こぐまタイム

絵本の読み聞かせやわらべうたあそびなど(対象：2～3歳くらい)
本館＝12/19(日)(11時30分～)

開館時間

本館＝(火)～(土) 9時30分～19時30分
(日)・(祝) 9時30分～18時
分室＝9時～17時
※龍神分室は、(火)～(金) 20時まで時間延長あり。

我が家の愛ドル ～12月生まれ～



前地 まなと 真叶ちゃん(2歳)
お誕生日おめでとう★
お喋りも上手になってきて、毎日
が楽しいです♪
2歳の年も思い出いっぱい作ろう
ね♡



富田 ゆうき 侑希ちゃん(4歳)
ゆうき★4歳お誕生日おめでとう★
お姉ちゃん大好きゆうきくん♪
保育所がんばろうねエ～。
おとうさん・おかあさん・さきより

広報発行月に誕生日を迎えるお子さん(就学前まで)の写真を募集しています。氏名、住所、生年月日、電話番号、簡単なコメント(50字まで)を添えてください。1月生まれのお子さんの締切りは、12月6日(日)です。通常よりも締切日が早いのでご注意ください。掲載できる枠に限りがありますので、先着順とさせていただきます。ご了承ください。
■宛先 〒646-8545 新屋敷町1 企画広報課 広聴広報係 ☐ kikaku@city.tanabe.lg.jp



すくすく子育てクラブ

第64回 プラスのメッセージ



日向保育所
松尾 智子

「子供が言うことを聞かない」「思いが伝わらない」など子供が困った行動を起こしたり思うように行動してくれないときに、ついその行動を改めようと叱ったり、言い聞かせたりしがちではないでしょうか。しかし、マイナス面をなんとかしようとするより、プラス面に注目してみてはいかがでしょうか。

子供は何がよい行動なのか、自分では分からないことが多いです。しかし、大人が褒めることで「これは褒められる行動なんだ」と認識します。褒められるとうれしくて「もっと褒められたい」という思いから、プラスの行動が増え

ていくのです。

「どうやって褒めたらいいのか分からない」という方もいると思いますが、大切なのは褒め言葉をかけることではなく、『プラスのメッセージを伝える』ことです。

例えば、抱きしめたり、失敗したときでも「頑張ったね」と言葉をかけるだけでもよいのです。プラスな気持ちで態度で示したり言葉をかけたことで「自分は大切にされている」という思いになり、子供の心の安定につながります。